

千葉市感染症発生動向調査情報

2020年 第13週 (3/23-3/29) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数	13週	12週	11週	10週
小児科	18	18	18	18
眼科	5	5	5	5
インフルエンザ*	28	28	28	28
基幹定点	1	1	1	1

上段:患者数

下段:定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数。

定点	感染症名	千葉市					千葉県
		注意報	3/23-3/29	3/16-3/22	3/9-3/15	3/2-3/8	3/16-3/22
			13週	12週	11週	10週	12週
小児科	RSウイルス感染症		2	0	1	0	12
	咽頭結膜熱		2	0	2	1	22
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		31	39	36	62	268
	感染性胃腸炎		35	21	32	52	211
	水痘		3	2	4	6	37
	手足口病		0	0	0	0	8
	伝染性紅斑		2	0	3	1	12
	突発性発しん		12	6	3	3	30
	ヘルパンギーナ		0	0	0	0	1
	流行性耳下腺炎		0	2	0	0	12
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)		2	5	18	52	41
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎		2	4	0	0	8
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎		0	0	3	0	1
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0	0	0	0	0

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

2 全数報告対象疾患(7件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	女性	80歳代	画像診断	新型コロナウイルス感染症	男性	40歳代	病原体遺伝子の検出
結核	女性	90歳代	病原体の検出	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	男性	70歳代	細菌の分離・同定及び薬剤耐性の確認
結核	女性	90歳代	病原体の検出等				
新型コロナウイルス感染症	男性	40歳代	病原体遺伝子の検出	百日咳	女性	10歳代	抗体の検出

・第13週は、結核3件(46)、新型コロナウイルス感染症2件(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(3)、百日咳1件(9)の発生届があった。

※ ()内は2020年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第13週のコメント

概ね過去10年の同時期と比べて平均以下となっている。

<新型コロナウイルス感染症>

千葉市環境保健研究所では、2020年第13週(2020年3月29日時点)までに572例(検体数702)について新型コロナウイルス感染症の検査を実施しました。搬入された市中感染・輸入例疑い事例は361例(うち陰性化確認等11例)となっており、この他クルーズ船関連事例193例(うち陰性化確認128例)、その他陰性化確認等18例の検査を実施しました。

そのうち、陰性化確認等11例を除いた市中感染・輸入例疑い事例350例(検体数443)について(図1、図2)は、陽性は3例(陽性割合:0.91%(3/329))であり、陽性例は20歳代で1名、40歳代で2名において認められました(図3)。

図1 新型コロナウイルス感染症市中疑い事例PCR検査数

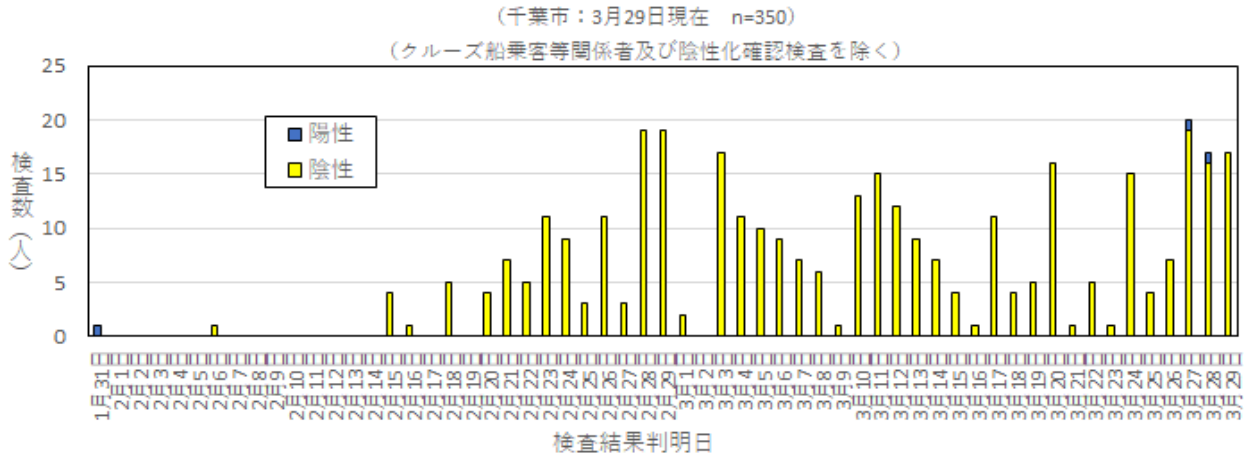


図2 新型コロナウイルス感染症市中疑い事例PCR検査検体数

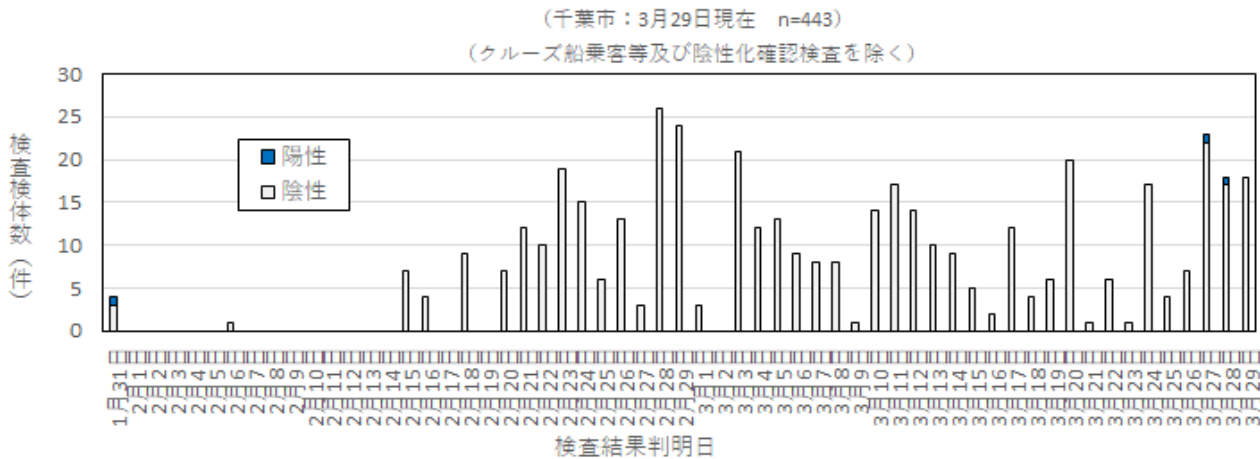


図3 新型コロナウイルス感染症市中感染疑い事例PCR検査状況

